

株主優待制度・配当に関する「よくある質問と回答」(Q&A)

2026年1月23日
株式会社ウイルテック

当社は、2025年9月より株主優待制度を導入しております。

この度、株主優待制度および配当方針の変更につきまして、株主・投資家の皆様から多く寄せられるご質問と、その回答を以下の通りまとめましたのでお知らせいたします。

■ 株主優待制度の概要

保有株式数に応じて、社会貢献型カード「kids smile 笑顔でつなぐ未来基金」QUOカードを年2回進呈いたします。毎年9月末日および3月末日を基準日とし、その時点の株主名簿に同一株主番号で300株以上を6か月以上継続して保有されている株主様が対象となります。

株主還元	株主優待制度
配当方針の変更と合わせ、2025年9月より株主優待制度を導入。	
9月末及び3月末時点で当社株式を6か月以上保有している株主様を対象としており、中間・期末の年2回実施。	

開始時期	2025年9月末日より適用	「kids smile 笑顔でつなぐ未来基金」 QUOカード
保有株式数	保有期間：6か月以上	基準日
300株以上700株未満	5,000円相当のQUOカード (年間10,000円分)	
700株以上1,500株未満	10,000円相当のQUOカード (年間20,000円分)	毎年9月末／3月末
1,500株以上	15,000円相当のQUOカード (年間30,000円分)	

「kids smile 笑顔でつなぐ未来基金」QUOカードはカード1枚につき50円が、発行会社を通じて「笑顔でつなぐ未来基金」へ寄付され、日本の子どもたちを支援する活動に役立てられます。なお、寄付金相当額は当社が負担するため、株主様はカード額面の全額をそのままお買い物にご利用いただけます。

【質問一覧】

株主優待の対象・条件について

- Q.1 「6か月以上継続保有」とは具体的にどういうことですか？
- Q.2 途中で買い増しをした場合、優待額はどう判定されますか？
- Q.3 なぜ対象を「300株以上」としたのですか？
- Q.4 優待品はいつ頃届きますか？

配当方針について

- Q.5 配当方針の変更により、何が変わったのですか？
- Q.6 もし利益が低下した場合でも、配当は維持されますか？

制度導入の背景・その他

- Q.7 なぜ増配ではなく、株主優待を新設したのですか？
- Q.8 優待制度がすぐに廃止される心配はありませんか？

■ 株主優待の対象・条件について

- Q.1 「6か月以上継続保有」とは具体的にどういうことですか？

A.1

毎年9月末日および3月末日の株主名簿に、同一の株主番号で2回連続して記録されている状態を指します。

- Q.2 途中で買い増しをした場合、優待額はどう判定されますか？

A.2

最新の基準日（9月末または3月末）時点の保有株数で判定されます。例えば、9月に300株保有し、翌年3月に700株に買い増していた場合、3月分は700株の区分で贈呈いたします。

- Q.3 なぜ対象を「300株以上」としたのですか？

A.3

優待制度の実施コストと株主還元効果のバランスを総合的に検討し、300株を下限といたしました。当社の成長戦略をご理解いただき、中長期的な視点で応援してくださる株主様を増やしたいという思いを込めて、基準を設定しております。

- Q.4 優待品はいつ頃届きますか？

A.4

基準日（9月末・3月末）から、基準日から3か月以内を目安に発送を予定しております。

■ 配当方針について

Q.5 配当方針の変更により、何が変わったのですか？

A.5

変更後の配当方針では、「減配せず持続的かつ安定した配当の実施」を追記し、従来の「安定的な利益還元」方針をより明確にしました。これにより、単年度の業績変動に左右されることなく配当額を維持し、投資家の皆様に安心してご投資いただける銘柄となることを目指しております。今後も利益率の向上に努め、配当額の底上げを目指してまいります。

Q.6 もし利益が低下した場合でも、配当は維持されますか？

A.6

当社は十分な現預金を保有しており、流動比率も約200%を維持しております。この健全な財務管理によって、配当金額の維持を優先してまいります。しかし、予期しない市場環境の変化（パンデミックや世界的な経済不況など）が発生し、経営に重大な悪影響を及ぼす場合には、株主還元と企業の持続的成長を両立するため、状況に応じて柔軟な対応を行う可能性があります。

■ 制度導入の背景・その他

Q.7 なぜ増配ではなく、株主優待を新設したのですか？

A.7

株主優待制度の新設は株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、投資対象としての当社株式の魅力を高め、流動性の向上、中長期的に当社株式を保有していただくことを目的としております。

少額から保有してくださる株主様への還元率を実質的に高め、より幅広い個人投資家の皆様に当社を応援していただけるよう、あえて株主優待制度を選択いたしました。

Q.8 優待制度がすぐに廃止される心配はありませんか？

A.8

優待制度の導入にあたりコストを慎重にシミュレーションしており、現時点の財務基盤において問題なく実施できると判断しております。将来的な継続を永久にお約束するものではありませんが、今後10年は継続する方針であり、中長期的に保有してくださる株主様のご期待にお応えしてまいります。

以上